

～一人ひとりを真ん中に、^{えにし}縁がつどうあったかなまち～

那珂市の



No.105 令和元年
6月28日発行

那 珂 市 社 会 福 祉 協 議 会



「地域活動支援センター 環境美化活動」詳しくは8ページをご覧ください

目次

令和元年度那珂市社会福祉協議会事業計画・予算… 2	社協インフォメーション…………… 6
令和元年度那珂市社会福祉協議会主要事業の概要… 3	善意銀行からのご報告…………… 7
那珂市社会福祉協議会会費ご協力をお願い…………… 4	暮らしのあんしん…………… 7
イベント用品をご活用ください…………… 5	ふれあい・いきいきサロン…………… 8
2019夏のボランティア体験 参加者募集!!…………… 5	ありがとう!!「きずなBOX」寄付食品370kg達成 …… 8

令和元年度 那珂市社会福祉協議会 事業計画

基本方針

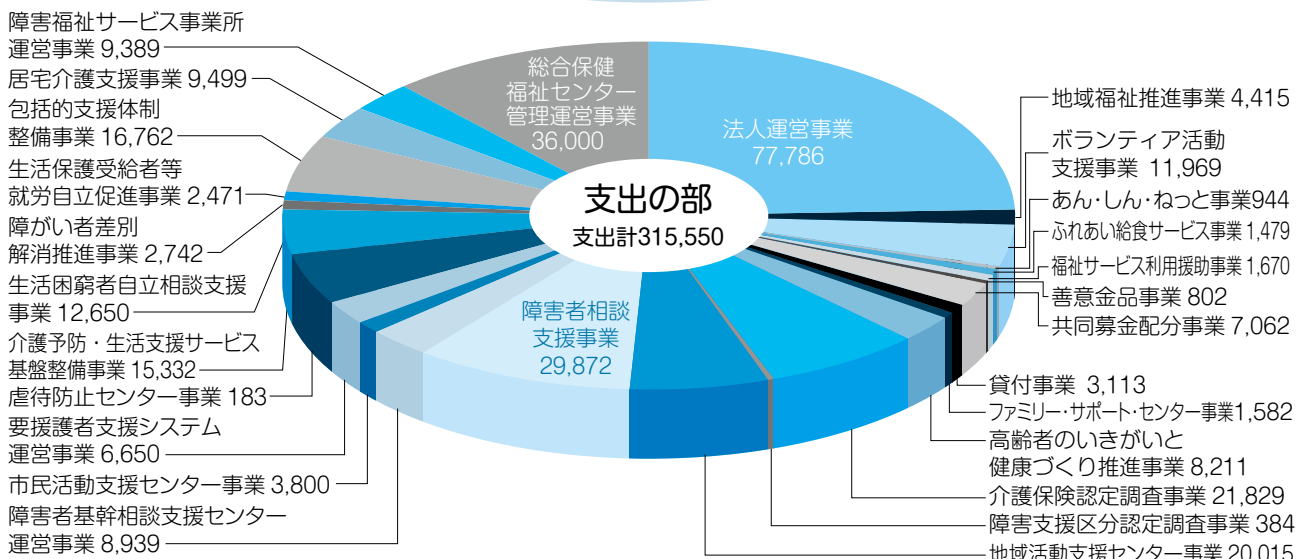
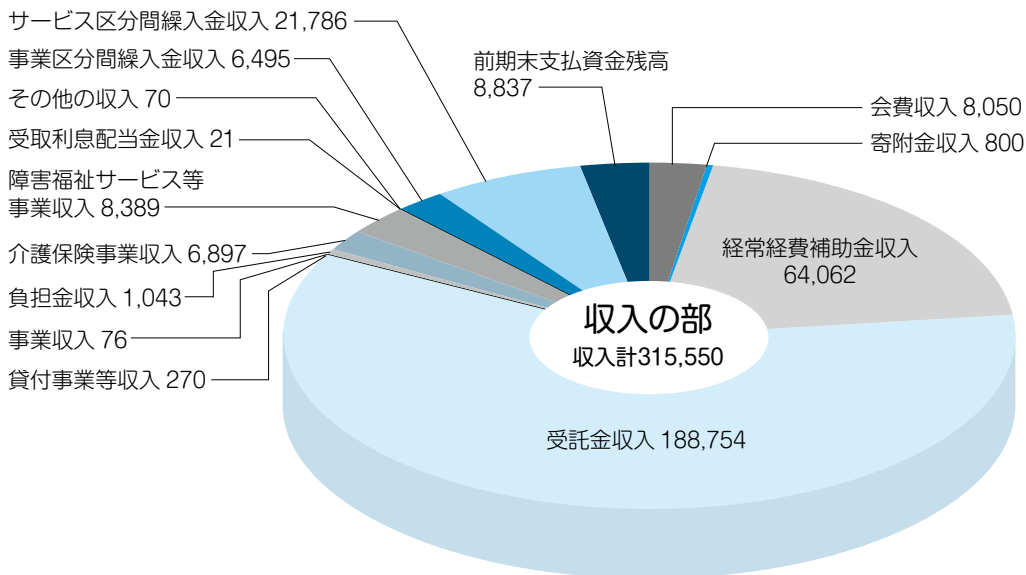
那珂市社協では、「第3次地域福祉活動計画」の3年目にあたり、既存の事業・活動の活性化を図るとともにコミュニティソーシャルワークの機能を活かし、総合的な相談支援体制の整備や生活支援への取り組みを進めてまいります。また、引き続き「居場所」設置に関する啓発やボランティア養成などの活動を展開してまいります。

重点目標

- 1 コミュニティソーシャルワーク及び既存の相談機能を整理・活用し、関係機関との連携体制を強化するとともに利用者や関係者の利便性に配慮した総合相談体制の構築に向けた取り組みを進めます。
- 2 身近な地域のみでは取り組みにくいテーマ性の高い居場所づくりの設置・促進を進めるとともにその支援体制の確立を目指します。

令和元年度 那珂市社会福祉協議会 予算

単位：千円



(内部取引消去額28,281千円を含みます)

令和元年度那珂市社会福祉協議会主要事業の概要

〈第3次地域福祉活動計画の推進〉

平成29年度から5カ年計画の第3次地域福祉活動計画を策定しています。計画に基づき総合的な相談体制を強化し、さまざまな人が地域とつながる場づくりを進めていきます。

〈広報事業〉

社協が、地域福祉を進める上でどのような役割を果たしているのか、また、住民へ伝えたい情報などを広報紙やホームページを使い、発信していきます。

〈居場所づくり設置・促進事業〉

高齢者や障がい者、児童など同じ立場にあるかたたちが集える場（居場所）の設置・促進のため、ボランティアの養成や運営支援を行います。

〈地域福祉コミュニティ推進事業〉

ふれあい・いきいきサロンや地域のイベントなどの活動支援を通じ、地域住民同士が役割を担いあい、生きがいをもって暮らすことのできる住民主体の地域コミュニティづくりを推進します。

〈ボランティア活動支援事業〉

ボランティア体験などを通じ、住民のボランティア・市民活動に関する理解を深めます。また、ボランティア養成講座などを通じた人材育成や活動支援を行います。

〈あん・しん・ねっと事業〉

高齢、障がい、病気などにより支援を必要とするかたに対して、住民主体によるみまもりネットワークを構築し、地域での生活を安心して続けることができるよう支援します。

〈居宅介護支援事業〉

中立公正な立場でケアプランを作成し、安心して相談できるようなサービス体系づくりに努めます。

〈介護予防・生活支援サービス基盤整備事業〉

住民主体による多様なサービスの開発や、介護予防にかかわる人材の育成支援などを通じ、誰もが自分らしくいきいきと暮らせる地域づくりを行います。

〈障害者基幹相談支援センター運営事業〉

障害者計画相談支援、障害児相談支援を行う指定相談支援事業所との連絡・調整を行いながら、よりよい相談支援体制を構築するための環境の整備などを行います。

〈障害者相談支援事業〉

障がい者及びその家族からの相談に応じ、市及び福祉サービス事業者との連絡・調整を行い必要な情報の提供や助言を行います。

〈包括的支援体制整備事業〉

複合的な課題を抱えるかた（世帯）に対し、多職種連携・協働により総合的かつ円滑に相談できる体制づくりを進め、課題に応じた支援が包括的に提供されるよう調整を行います。

〈生活困窮者自立相談支援事業〉

生活に困窮するおそれのあるかたが早期に困窮状態から脱却するため、本人の状況に合わせた相談支援を行い、社会的経済的自立を支援します。

〈生活保護受給者等就労自立促進事業〉

就労を希望する生活困窮者及び生活保護受給者などに対して、ハローワークなどの関係機関と連携し継続的支援を行い、対象者の就労による早期自立を促進します。

〈障がい者差別解消推進事業〉

障がい者及びその家族からの障がいを理由とした差別に関する相談に応じるとともに、障がいを理由とした差別の解消に必要な体制の整備を図り、その解消を推進します。

那珂市社会福祉協議会会費ご協力のお願い

～1コインから始まる”ふくし”への参加～

那珂市社協は地域のみなさまとともに、福祉のまちづくりを進めています。みなさまからご協力いただいた会費は、那珂市内の福祉活動に活用しています。活動の主旨を理解いただき、会員としてご協力をお願いいたします。

社協会費は？

地域福祉に関心を持ち、那珂市社協の活動に賛同いただけるかたに、会員として会費のご協力をお願いしています。

会費の種類と金額は？

- ◇一般会員 一口 500 円
 - ◇特別会員 一口 1,000 円以上
 - ◇法人会員 一口 10,000 円以上があります
- ※会費は年額になります。

会費の納め方は？

毎年、5月から6月を重点に、各地区まちづくり委員会、自治会のご協力のもと社協会費を募集しています。また、年間を通じて社協窓口で受け付けています。

500

令和元年度社協会費(1回500円)の使われかた

ボランティア活動の
支援や学校などで
の福祉体験実施の
ために
91円



地域の人と人を
つなぐ活動や
生きがいづくり
のために
252円



地域の住民や関係機関が協力し、
支援を必要とするかたをみまもる
活動のために
46円



一人暮らし高齢者や
障がいのあるかたへの
ふれあい給食サービス
事業に
43円



広報紙の発行や
福祉活動啓発のために
68円



などの事業に活用されています。

問い合わせ 総務グループ 229-0309

那珂市社協会費のチラシは、ホームページからご覧になれます。<http://www.naka-shakyo.net>

イベント用品をご活用ください

那珂市社協では、住民同士の交流の促進を目的に、イベント用品を貸出しています。自治会や子ども会のイベントなど、地域行事の際にご活用ください。



その他用品の一覧については、那珂市社協のホームページからご覧になれます。

◆利用方法

①申し込み：お電話または窓口にて物品の空き状況をご確認ください。

貸出対象団体	① 地区まちづくり委員会、自治会およびそれに属する団体	② ①以外の団体のうち社協法人会員、市民活動団体	③ その他の団体
受付開始日 (土日祝日の場合はその前日から)	貸出日の 6ヶ月前から (先着順)	貸出日の 2ヶ月前から (先着順)	貸出日の 1ヶ月前から (先着順)

②申請書提出：借用日の1週間前までに申請書をご提出ください（窓口、FAX、郵送可）
申請書是那珂市社協の窓口のほか、ホームページからダウンロードできます。

◆問い合わせ：地域福祉グループ 229-0309

貸出物品事業には、みなさまからの物品寄付、善意銀行への寄付、社協会費、共同募金配分金が使われています。

2019夏のボランティア体験 参加者募集！！

今年も8月1日から31日の期間に「2019夏のボランティア体験」を実施します。

この事業は市内の福祉施設やボランティア団体のご協力のもと、ボランティア活動を通して、多様な世代・立場のかたと交流することで今後の活動のきっかけとなることを目的に実施しています。昨年は255人の参加者がありました。

小学生からシニア世代のかたまで大歓迎ですので、みなさんもぜひ参加してみませんか。

申込期間は7月11日から23日までです。

パンフレットおよび申込書は、那珂市社協ホームページからダウンロードできます。

<http://www.naka-shakyo.net>

問い合わせ 地域福祉グループ 229-0309



昨年度のボランティアの様子

社協インフォメーション *information*

ふくし相談センター

今年度より新たに開設された福祉に関する総合的な窓口です。

今までそれぞれに設置されていた下記のような各相談窓口がひとつになって、ご家庭や地域で生活するなかでおこるさまざまな困りごとや悩みに応じます。

「どこに相談したらいいのかわからない」と思ったら、お気軽にご相談ください。専門の相談員が、一緒に考えながら解決へのお手伝いをします。

・障害者虐待防止センター、障がい者差別解消相談室

例 障がいのあるかたの差別や虐待など

・自立相談サポートセンター

例 生活が苦しい、失業した、就職ができないなど

・福祉総合相談

例 ご家庭や地域での生活のなかの困りごとなど

●場 所 市総合保健福祉センターひだまり 菅谷分室

●受付時間 午前8時30分から午後5時15分

●相談方法 電話、FAX、面談（訪問も可）、メール

●問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷分室 298-8881 FAX 298-8890

E-mail f-soudan@naka-shakyo.net

※昨年まで実施していた「心配ごと相談」
でのご相談内容も、ふくし相談セン
ターにて引き続き対応いたします。



障がい者の暮らしの相談 障がい者の日常生活の相談に応じます（要予約）

家族関係・人間関係の悩み、生活の工夫、困りごとに、相談員（障がい当事者及び当事者の親）が、相談に応じます。

●問い合わせ 障がい・介護支援グループ 229-0309 FAX 296-1002

那珂市おもちゃ病院 大切なおもちゃを直します。

那珂市おもちゃ病院では、ボランティア活動としてお子様のおもちゃを無料で修理しています。修理の受付は活動日のみになります。

※ゲーム機やアンティークなど修理をお受けできないものもあります。

●活動予定日 7月11日・25日、8月8日・22日、9月5日・19日

●場 所 市総合保健福祉センターひだまり ゆうゆう健康室

●活動時間 午後1時30分から午後3時30分

●問い合わせ 地域福祉グループ 229-0309



那珂市地域活動支援センター利用者募集

障がいがあるかたの自立や社会生活への参加を促すため、散歩、ヨガ、パソコン学習などのプログラムを通じた支援を行っています。生活リズムを整えたい、外に出る機会を増やしたいかたはお問い合わせください。（随時見学・体験）

●提供時間：月～金 9:30～16:00

●場 所：市総合保健福祉センターひだまり内

●問い合わせ：社会福祉協議会 菅谷分室 298-8881

「那珂市のふくし」への 有料広告掲載事業所を募集します

【広告の規格】

①半枠 縦4.5cm×横8.8cm

②全枠 縦4.5cm×横17.6cm

【広告掲載料】

①半枠 10,000円(1回)

②全枠 20,000円(1回)

※掲載する広告ページは表、裏表紙を除くページになります(2色刷り)
詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。(229-0309)

善意銀行からのご報告

平成31年2月27日から令和元年6月13日現在

みなさまの善意に感謝します。

■ 善意銀行とは…

みなさまからお預かりしたあたたかいお気持ち(お金や物品)を社会福祉のために活用させていただくための窓口です。

現金

預託者 (敬称略)	金額 (円)
預託者 () は指定先、それ以外は那珂市社会福祉協議会	
匿名	5,244
匿名	3,573
匿名	3,000
ぴっぴお話の会 南波 久代	4,961
野木 利三郎	30,000
匿名	13,251
那珂ライオンズクラブ	70,000
那珂混声合唱団第 22 回チャリティーフラワーコンサート	32,366
切手・テレカボランティアポピー	35,840
那珂市学童保育所連絡協議会	22,607

物品

●書き損じハガキ・切手・テレカ

(届け先 切手・テレカボランティアポピー)

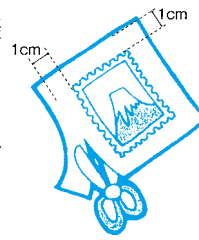
セブンイレブン那珂後台店 豊喰女性団体(ふじいろの会)
 鈴木昌子 飯塚三千男 稲田敏行 高野公子 (株)松本総建
 いくり苑那珂 退職女性教職員の会那珂支部 望月勝美
 (福)ナザレ園 寺門正次 かしま台保育園 吉田直子
 (株)松井建設 上田悦子 佐藤節江 飛田恭子
 富張滯子 愛のグループすずらん会 坂本洋子 平野治

●おしりふき布(届け先 市内施設・ヘルパー訪問先)

門部台ひまわり会 野木利三郎 野田敏之 富張滯子
 愛のグループすずらん会

●タオル・雑巾など(届け先 市内施設)

野木利三郎 高野公子



★使用済み切手

…切手の周囲 1cmを消印を残してはさみで切り取ります。

那珂市社協は、所得税額から一定の金額を控除できる税額控除対象法人です。社会福祉協議会に寄付された個人のかたは、税制上の優遇措置が受けられます。

暮らしのあんしん

あなたの暮らしに寄り添う社協のサービスについて年4回のシリーズでご紹介します。

第1回 リフト車貸出サービス

リフト車貸出サービスがあります!

車いすも
あります!

市内にお住まいのかたで、寝たきりや常時車いすを利用しているために公共交通機関をお使いになれないかたに、車いす・ストレッチャー対応のリフト車を貸し出しています。



おじいちゃんをお花見につれて行きたいけど、車いすだしどうしよう…



問い合わせ 障がい・介護支援グループ 229-0309

「那珂市のふくし」の一部には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。



ご近所の活動拝見

～あったかはあとをみんなの手で～

第53回 ふれあい・いきいきサロン 『元気アップときわ台』



今回はときわ台集会所で活動する「元気アップときわ台」をご紹介します。ときわ台集会所は地区住民に親しまれている憩いの場です。会員のみなさんは月2回、シルバーリハビリ体操とお茶飲みのサロン活動を続けています。

活動日にかがうと、みなさんが、のびのびと体操する姿やお互いにお菓子を持ち寄り、楽しく談笑する様子がみられました。

活動について代表の畑原さんは「来る人に参加を強制したり、役を決めたりはしないようにしています。来る人も迎える人も無理せず続けていける活動を心がけています」とおっしゃっていました。



また参加者のおひとりから「日頃の困りごとなど、小さな出来事を語り合える場があることは嬉しい」との声が聞かれました。

身近に暮らす人とつながり、気兼ねなくホッとすることができる。参加者にとって「元気アップときわ台」はそんな場所になっているのだと感じました。

- 名称 「元気アップときわ台」
- 日時 第2・第4金曜日 10:00～11:00
- 会場 ときわ台集会所
- 活動 シルバーリハビリ体操、お茶飲み
- 会員 13人(男性4人、女性9人) 60～80代
- 会費 なし(お茶飲みの参加者は100円) ときわ台地区内で会員を募集中です。

代表の畑原 美百合さんからの一言
 ご近所との絆を深めることを目指して活動しています。楽しく体操に来て、たわいもない話をしながらみなさんにつながってみませんか？いつでもお待ちしております。

いきいきサロンに興味・関心のあるかた、「やってみようかな」とお思いのかた、那珂市社協までご連絡ください。

ありがとう！！『きずなBOX』寄付食品370kg達成

きずなBOXは、ご家庭にある食品をどなたでも寄付することのできる食品収集箱です。

市内2か所(社会福祉協議会事務所、市総合保健福祉センターひだまり)に設置しているきずなBOXには平成30年7月～平成31年3月の約9か月間で、缶詰・調味料・レトルト食品・お菓子・お米など370kgを超える食品が集まりました。



きずなBOXに集められた食品は「NPO法人フードバンク茨城」を通じ、生活困窮世帯の自立支援の一環として活用されるほか、県内の福祉施設などの食の支援としても使われます。

			委員	編集委員
桐原	舘	吉野	副委員長	加藤
浩彰	祝子	四郎	鹿志村洋行	平野 治

表紙の紹介
 地域活動支援センターでは、障がいがあるかたの自立や社会生活への参加を促すためさまざまなプログラムを実施しています。この日は総合保健福祉センターの花壇に色とりどりの花を植え、気持ちのいい汗をかきました。

■あなたの家に未開封の食品はありませんか？

未開封の食品で常温保存可能な賞味期限が2か月以上ある食品をお預かりします。(お米など、一部の食品については状態を確認させていただく場合もございます)

詳しくは社会福祉協議会(229-0309)までお問い合わせください。